



あったか岡保っ子

思いやりのある子 たくましい子 よく考える子



New 岡保小HPに簡単アクセス

令和7年9月号



今年の夏は例年以上に厳しい暑さが続きましたが、その中でも子ども達は学習や運動に一生懸命取り組み、汗を拭いながらも元気いっぱいにご過ごしてきました。その姿から、たくましく成長する力を強く感じました。

松下幸之助は「素直な心で学ぶことが、成長への第一歩である」と語っています。子ども達が日々の生活や学習の中で、友達や先生、そして保護者の方から素直な気持ちで学びを受け止めている姿は、まさにその言葉のとおりです。

10月中旬には1学期が終わり、2学期が始まります。振り返りを大切にしながら、また新しい学びや経験に向かって素直な心で一步を踏み出していけるよう、これからも学校と家庭が力を合わせて子ども達を温かく見守っていきたいと思います。

9/4 キャリア教育出前授業（5・6年生）



ホームページやゲームなどをつくるクリエイターの方に来ていただき、講演を行っていただきました。実際に AI を使ってゲームのプログラミングを実演してくださり、子ども達からは驚きの声が上がっていました。また、クリエイターというお仕事について、「何もないところから新しいものを生み出す苦労」や、「作り出したものが人に喜んでもらえるときのうれしさ」など、子ども達にわかりやすく伝えてくださいました。とても興味深いお話を聞くことができ、今後のキャリアについて考えるうえでも、子ども達にとって貴重な学びの時間となりました。

9/5 校外学習（3・4年生）



3年生と4年生が、パピルス館へ校外学習に行ってきました。館内では、越前和紙の歴史についてのお話を聞いた後、一人ひとりが紙すき体験をしました。葉を入れたり、絵の具で色をつけたりしながら、自分だけのオリジナル和紙を完成させることができました。子ども達は、作品ができあがるたびに笑顔を見せ、とても満足そうでした。その後は、外でお弁当を広げ、友達と楽しく食事をし、広場で元気いっぱい遊ぶこともできました。学ぶ楽しさと体験する喜びを味わうことができ、有意義な1日となりました。

9/11 スポーツフェスタ（6年生）



6年生が、スポーツフェスタに参加しました。会場の県営体育館では、スティックリングや卓球バレーに挑戦しました。初めてのスポーツに少し戸惑う姿もありましたが、すぐに慣れて、他校の友達と一緒に笑顔で楽しくプレーすることができました。

活動の最後には、県営陸上競技場を見学し、100m走のスタートラインに立つ体験もしました。実際に陸上専門の先生にスタートの仕方を学び、アスリートになったような気持ちになり、子ども達にとって大変貴重で思い出深い一日となりました。

9/19 わらんべ田稲刈り（3～6年生）



春に田植えをしたわらんべ田の稲穂もたわわに実り、3年生から6年生が稲刈りを行いました。縦割り班で田んぼに入り、上級生が下級生を教えながら、稲刈りを行っていきました。保護者の方や地域の人に協力してもらい、47年目の稲刈りも無事に終わりました。できたお米の半分は後日マリ共和国に送る予定で、残りは自分たちで食べたり、ふるさとまつりなどで活用したりする予定です。



9/25 指導主事訪問日



指導主事の先生と他校の先生方をお迎えし、全学年の授業を見ていただきました。

本校では、日頃から課題解決に向けた話し合い活動を大切に授業を行っており、参観された先生方からは「子ども達が上手に話し合い活動を行っていますね」と嬉しい言葉をいただきました。

子ども達は、自分の考えをしっかりと伝えたり、友達の意見をよく聞いたりしながら、グループでの学びを深めていました。その姿から、学びに向き合う前向きな気持ちがよく伝わってきました。

これからも、子ども達がより主体的に学習に取り組めるよう、日々の授業づくりを工夫していきたいと思います。